

幼稚園に關する夏期講習 會の所感

氏 原 鏡

本年幼稚園に關する夏期講習會は、文部省、幼稚園協會、佛教保育協會、昭和保姆養成所の四つが開催せられ、炎暑の折柄にも、各講習會は、講師の懇切なる講演に、講習會員の熱心なる研究心と相待つて盛會なりし。此開催により多大の利益を與へられしを感謝す。

文部省講習は七月二十二日より同二十七日迄六日間、東京女高師講堂に、幼稚園協會のは七月二十三日より同二十五日迄三日間、東京女高師講堂

に、佛教保育協會のは七月二十七日より同三十一日迄五日間、東京市大塚市民館内に、昭和保姆養成所のは八月一日より同四日迄四日間、東京市一つ橋通り帝國教育會内に於て開催せられ、各講習場は溢るる計りの出席者にして、其會員は全國にわたり、遠くは朝鮮臺灣北海道より上京せられ、此會員中には、文講、幼稚園協會、佛教、昭和の四講習を通じて、聽講せられし五六の會員を見受けたり、之れ文講の初講七月二十二日より、昭和の終講八月四日迄の十四日間を受講せられたる、其熱誠を感歎して措く能はざる次第なり。

講習會員の年々若き方の多く成り行きて、年輩者の小數の傾向を見る、中には女學校卒業直後の方と思はるるあり、斯る子供らしき人の保育者な

るを思ひて何となく物足らぬ感なきにしも非ず、併し之れは自分の如き舊思想よりの杞憂なるもので、現代の若者は昔時の者に比して、時代思潮の進化により其心理状態は發達し、其高女教育を了へて幼児教育の道を修むるに、其學識により理解力に富みたり、昔時何事も老輩を尊びて若輩を次にせし時代は漸く去らんとす。殊に活力旺盛なる幼児に接する者の動作の敏捷にして輕快なる要は、若者に於てなさるるもの、兎ても年長者の及ぶ能はざる處にして、此點若者に一步を譲らざるを得ず、殊に保育上必須なる、唱歌及び遊戲の講習を觀て、其音調の流暢、其動作の輕快圓滑なる兎ても長者の表現爲し得られざる處あり、又手技の講習を觀ても、其指端の鈍り勝ちにして、敏捷に手際よき成績は得られざるものを感じず。

併し若者の保育の眞髓に達せんには幾多の經驗と研鑽を要す。宜しく此心を以て先輩に就きて學

ぶ様ありたし。又年長者は其首脳部にありて能く若者を指導して益々其能力を發揮せしめられたし。

以上本年夏期講習會の四ヶ所の席末に列するを得て所感を述ぶ。終に臨みて年長保育者年少保育者の能力の相待つて、保育上に當られん事を希望す。

文部省講習會員として、學習院教授宇佐美氏の受講せられし事は感激に堪えざる次第なり。

又氏の幼稚園協會、昭和の講習會の兩所に於て、歐米保育の實際に付ての御講話は、聽者一同の參考となり刺戟となりて感動を與へられたる事を感謝す。